

令和2年度学校評価について（まとめ）

対象	実施時期	回収数	備考
職員	1 月	55 名	本年度はすべてインターネットのアンケート機能を活用して実施した。
生徒	12 月	878 名	
保護者	12 月	690 名	
近隣中学校	12 月	49 校	

※ アンケートの評価点（平均点は「0.わからない」を含まない数値である。）

4.思う 3.どちらかといえば思う 2.どちらかといえば思わない 1.思わない 0.わからない

1 職員対象の調査から

重点項目として肯定的回答の割合、および平均値が最も高い自己評価項目は、進路指導に関する項目「ア 教員一人一人が進路指導力を高め、生徒の進路希望を高い次元で実現できるよう研鑽に努める」であり、昨年度も同等の数値であったことから本校教職員の進路指導の意識の高さを示していると考えられる。

一方、感染拡大の影響により、例年どおりに実施できなかった活動や行事等も多かったことから肯定的な評価ができなかった項目もある。中でも国際理解教育に関する項目は生徒が期待している事業でもあり、現在の情勢が一刻も早く回復することを願う。

2 生徒対象の調査から

(1) 評価点平均の高い項目について

アンケート全 49 項目のうち 36 項目が平均点 3.0 を超え、総合平均も 3.0 となった。多くの生徒が学校生活を充実したものと捉えていると考えることができる。それらのうち、平均点が 3.4 以上の項目は以下のとおりである。

・生徒指導面について

8 「日々の生活指導が、体罰によらない適切な指導だと思いますか。」

9 「牛久栄進生の髪型・服装などが、高校生らしいと思いますか。」(3.5)

10 「社会のルールをよく理解し、自立的に生活していると思いますか。」(3.4)

・特別活動・行事について

17 「部活動が活発であると思いますか。」(3.4)

・学習・教科面について

27 「学習に対して真剣に取り組もうという意欲を持っていますか。」(3.4)

33 「地歴公民科の授業に意欲的に取り組んでいますか。」(3.4)

45 「英語科の授業に意欲的に取り組んでいますか。」(3.4)

上記以外の評価項目からも、生活面での規範意識と学習意欲の高さが表れている。

(2) 評価点平均の低い項目について

平均点が 2.5 を下回っていた項目は、「図書館をよく利用していますか。」(1.8)、「生徒会活動に関心を持っていますか。」(2.1)、「自分の年次の目標や指導方針を知っていますか。」(2.2)、「学校行事が充実していると思いますか。」(2.3)、「生徒会活動が活発であると思いますか。」(2.4)

の5項目であった。図書館利用の奨励、年次の目標や指導方針の伝達方法などについては改善したい部分である。その他の項目は、感染症拡大の影響により、集団での活動を行うことができず、生徒会活動や学校行事が十分に実施できなかったことがひとつの要因だと考えられる。

(3) 年次による変化

評価項目3・4の割合について3つの年次を比較すると、最も評価の高い項目は2年次が29項目で最多、最も評価の低い項目は1年次が20項目で最多である。多くの項目でどの年次も高い評価をしているが、生徒会活動や学校行事などについて、特に1年次生は肯定的評価が少ない。感染症拡大の影響による諸活動の制限や縮小がその意識に顕著に表れていることがわかる。「校歌を歌えますか」という質問について、他年次よりも肯定的評価が極端に低いのも機会を設けられないことが影響していると考えられる。19の図書館利用については授業等で利用する機会を設けるなどして積極的な活用を促したい。学習に関する項目については、2年次生の肯定的評価が多く、受験の年に向けて学習への意欲が高まっていることが考えられる。

3 保護者対象の調査から

全24項目のうち、8項目で平均点が3.0を超えた。それらのうち、特に高いものは、次の2項目である。

「本校にお子さんを入学させてよかったと思いますか。」(3.1)、「本校では、生徒の実態に即した、体罰によらない適切な生徒指導をしていると思いますか。」(3.2)、「本校の服装や頭髪等に関する指導は十分であると思いますか。」(3.1)

平均点が2.0を下回る否定的回答が先行する項目はなかったが、改善できる項目についてはその要因を検証し、改善を図りたい。

4 中学校対象の調査から

評価項目としてはすべてが3.5を上回り、概ね高い評価をいただいた。それらのうち特に高いものは、次の2項目である。

「本校は、単位制の特長を生かし「活力ある進学校」づくりに取り組んでいると思いますか。」「本校では、生徒の学力を高めるために、熱心な学習指導が行われていると思いますか。」(3.8)である。

本校の目指す「活力ある進学校」「個に応じた学習指導」及び「自主自律の人づくり」の目標達成に向けた指導体制の確立し、創意と工夫をもった実践の適切な情報発信に取り組みたい。

5 まとめとして

本年度のアンケートでは、学校行事や生徒会活動、PTA活動など感染症拡大の影響により例年どおりに実施できなかった活動が多くあった。それに関わる項目において評価ポイントの低下が見られたが、生徒、保護者、近隣中学校からは概ね肯定的な回答をいただいた。また、本年度はインターネットを介してアンケートを実施したことにより、多くの感謝やご指摘の言葉もお寄せいただいた。肯定的に評価していただける部分をさらに高め、ご指摘いただいた点は積極的に改善していけるよう努力したい。今後とも本校の特色を生かしつつ、よりよい学校となるよう取り組んでいきたい。

※ 学校評価の詳細は本校のホームページをご覧ください。